



2011年3月号  
発行所:野々上事務所  
高槻市氷室町4-1-5  
072-695-1313  
発行人:本田昌子

### 中学校給食、 おいに賛成

いよいよ来月4月は統一自治体選挙。テレビや新聞報道も自治体選挙モードです。大阪では橋下知事率いる維新の会や大阪都構想が毎日のように取り上げられます。しかしその中身はと言うと、具体像がいまいち良くわからないのが実態です。

概でも以前は給食を実施していた中学校がありました。が、いわゆる同和対策として行われていたもので、それも10年ほど前に休止。以来、高槻では給食は小学校のみで実施されています。

今、なぜ中学校給食なのか。その理由として知事は、全国の実施率が高いのになぜ大阪だけできない、と市町村をただひたすら煽り立てています。タウンミーティングと言っては各地に出向き、出来ないところろが悪いと言わんばかりに名指しで「口撃」しています。しかし学校給食を語るときに欠かせないもう一つの視点

### ののうえ愛\*決起集会

日時:3月27日(日)13:30~15:00  
場所:高槻総合市民交流センター  
(7階第6会議室)JR高槻駅南すぐ  
2期8年間の活動を振り返るとともに、「次」に向けたビジョン、今後の高槻市をどうしたいかをお話させていただきます。  
辻元清美衆議院議員、小沢福子大阪府議会議員も応援に駆けつけてくれます。みなさんお揃いでお越し下さい。



### 野々上愛(ののうえあい)

1977年高槻生れ。阿武野幼・小・中・三島高卒、関西外語短大卒、龍谷大法学部卒、同志社大大学院中退。高槻市議2期目。息子(1歳)の子育て奮闘中。

が、子どもたちの食育の問題です。特に中学生となると、自我も個性も芽生えてくる思春期も真つ盛りです。また成長段階も個性があり、みんなが同じものを同じだけ食べる小学校給食の延長のような学校給食が本当にいいのか、今の時代に新しく始めるなら、今の時代に合ったものをしっかりと議論して練り上げていくべきと考えます。

今出されている橋下知事案は、5年間だけ府がお金を出す、その期間にやる気を見せない自治体は名指しで批判するぞ! いずれにせよその後はすべて基礎自治体で金も人も手当てしろ!! という本当に乱暴なものです。

ののうえ愛は、中学校給食導入にはおおいに賛成ですが、現在取り組まれているスクールランチ事業との整合性や、市町村の実情に合わせたペー、内容で議論が出来るよう、また何より当事者の中学生の意思が反映されるような議論が展開されるようにしていくべきと考えます。

高槻市議会議員 ののうえ愛

### 愛ちゃん頑張れ ミニ集会を持ちました

2月の下旬、愛ちゃん頑張れの集いを家でもちました。全部で12名のミニミニ座談会でしたが近くの親しい友人ばかりでした。

とりあえず愛ちゃんを理解してもらおうことから始めなければならなかったのですが、熱心に人の話を聞き、自らも意見を述べる会になりましたこと嬉しく思いました。会はず主役の「野々上愛」の少々長い自己アピールから始まりました。内容的には自分が何故学生をやめて25歳で選挙に立候補したのかの動機について語り



と云う言葉が口々に発せられたのが印象的でした。討論は主役をさておき国政から名古屋市長選から大阪府政まで範囲は広がり、是非論は言うに及ばず民主主義のルールから見ても少々疑問を感じるとの意見でありました。

唯残念なのは市政に対しては余り語られませんでした。市政に対して関心が薄いのか、知らされていないのか、わかりませんが、わからないのが正直なところではないでしょうか。3割自治とか1割自治とか昔から語られていることが今も改善されず政治をより一層身近なものにする為にも地方分権を推し進めることが大きな課題であります。

2期8年間議員を勤めてきて考える事、さらに3期目に向けての決意の中にやりたいこと、やるべきことを述べました。その話を聞いて参加者各自が思っている胸の内を熱く語るといふ集会になりました。夜7時から始め、終了予定時間の9時を少々回るまでお互いの意見を聞き、各自が主張すると言う内容でした。述べられた内容の多くはやはり国政に対するものが多く、せつかく政権交代を実現させたのに、期待した方向に向かっただけではないという意見が多かったようです。バタバタと忙しい現役時代をすごした者にはもう少し穏やかな時間の流れを実感出来る国を目指して欲しいとの思いが新しい政権への期待であるのに、どうして、何故?

翌日になり参加した人から電話とかメールをいただきました。電話の友は久しぶりに新鮮な思いをした。昔を思い出した。愛ちゃんには是非頑張ってもらいたいと伝えてくれと。メールの友は色々な主張すべき意見を書く中で最後に愛ちゃんに大きくなろうて欲しい是非応援すると書き結ばれていたことを紹介しておきたいです。又後日になりますがこのような会をまた開いてくれ、必ず参加するからとガス抜きが出来ていい気分だと言ってきたことも合わせて報告しておきます。9時すぎに主役が帰ったのち残ったもの6人で翌日の1時半までアルコールを友として語り合ったことも蛇足として付け加えておきます。

南平台 おおにしやすし

事務所開き

インターン生 原田 美咲



私はこの20年間高槻で暮らしてきて、高槻市がどんな問題を抱え、それに対しどんな政策が行われているのかということを知らずに生きてきました。お恥ずかしい話です。しかし事務所開きでの、ののえ議員や小沢府議、辻元衆議院議員のあつい演説を聞いて、地元である高槻についてもっと知りたいという気持ちが強くなりました。TTPって何？都市間競争って何？勉強しなければならぬ課題が山程あります。

一番印象的だったのは、府知事が高校の図書室の司書を300人も首にしたという話でした。必要なものを見分けられる目を持たなくてはと感じました。私たち若者の政治離れをなくすためには、議員との交流の場にどんどん出向く必要があると考えます。私はこののえ議員の下で学べるチャンスを最大限に生かしたくさん吸収して、初めての選挙に挑みたいと思います。

世代間不公平から 世代間公正社会へ

上土室 大野 政彦

ワーキングプアやネットカフェ難民、生活保護にかかる税金が3兆円を超えるなど、「格差」「貧困」の問題が大きな問題となつている。同じ世代間でも正規雇用、非正規雇用の差や、お年寄りでも多額の年金をもらっている方も

おられれば、無年金の方もおります。違う世代間を比較すれば、年金世代、現役で働いている世代と選挙権を持たない若者や生まれてきたばかりの子どもたち、これから生まれてくる未来の世代との間にある大きな不公平・不正の問題を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

第一に、人口がどんどん増え行く時代(人口ボーナス時代)が1985頃を境に変化し、96年から生産年齢人口、働いている世代が減少し始め2005年からです。例えば、年金制度は賦課方式といひまして、現役世代がお年寄りを支える制度なっており、これは高度成長期に作られたどんどん人口が増えていくことを前提とした制度になっております。こんなことは何十年前からわかってたわけです。自民党政治の無責任さ

の極みです。早急に積み立て型の制度に変えなければ、若者は年金を受け取ることをええ出来ないこととなります。

第二に、受益世代と負担世代の不一致、未成年や未出生に予算の決定権がなく、国債や地方債の負担が現役世代よりはるかに多いということ。国債の場合には多くが60年債なので今年出た赤字国債の負担は60年後の世代の肩に重くのしかかるわけです。自民党時代の国債をどんどん出し、大きな公共工事をばかりを出していた時代。民主党政権になって2年連続の、税収より国債のほう

当の在り方を真剣に論議しているとは思えないのは私だけでしょうか。

第三に、今の選挙では20歳以上しか選挙権を持たず、衆議院議員や各地方自治体選挙の被選挙権は25歳以上ですし、参議院議員に至っては30歳以上の者しか立候補できない仕組みになっています。スエーデンでは18歳の国会議員がおります。ご存じのとおり、投票率は年を重ねるほど高く、20、30代は低いため、お年寄りの言い分は大いに聞くが、若者の意見はなかなか政治に反映されていないのが現状です。早急に、「世代間公平法」をつくり、「世代間公平委員会」を政府への強い提言機関として確立させ、未来の世代への債務の転嫁をさせないようにすることが急務だと思います。

政治とジエンダー

大学教員 イダヒロユキ

連載第三七回

「高槻のデート DV防止教育」



高槻の中学校の先生たちが、熱心にデートDV防止教育に取り組んでいる。教職員への意識調査をしたうえで、2012年度は全中学校でデートDV防止教育をする予定という。生徒から恋愛や男女交

際で相談された先生は全体で23%だったが、年代で大きく異なり、20代では44%であったのに対し、30代33%、40代22%、50代5%と年長になるほど相談されていなかった。一般的にも、若者は親や先生にいじめやDVの相談をしない。だから大人が「中学生や高校生にDVはない」とおもっているからといって、本当にDVがないとはならない。恋愛の2割ほどはDVといわれているのだから防止教育をしていこうとしているのはとても良いと思う。

化され、DVやレイプやいじめなどあらゆる暴力に敏感になつて対話をする力を伸ばす教育が実践されている。日本でも今、DV法の改正が準備されていて、今回の改正では若者の恋愛関係の暴力もDV法の対象になる予定である。今後、防止教育が一層重要になっていくのは間違いないので、高槻市が全国のモデルになるよう期待している。政治家は、政局にうつつをぬかすのでなく、一人ひとりの人権意識を本当に高めるこういうことに党派を超えて協力的にかかわってほしいと思う。

韓国では非暴力教育が義務

(次号へ)

「男のおさんどん」

「かやくごはん」炊き込みごはん

基本 ごはん1合に しょうゆ 大さじ1、みりん 大さじ1/2 が必要です。(母親が教えてくれた)

- お米は洗って(30分前)ザルに上げておく。
- 炊飯器にお米を入れて、水かげんをして、上の材料を汁ごとみんな入れる。
- 炊き上がったら、10〜15分ぶらして、みつ葉を切ったのを加えて、底からおしゃもで混ぜる。
- おちゃんに盛って、もみのりをふりかけて、出来上り。

調味料：しょうゆ、みりん、塩、アジコン

材料：お米、しょうゆ、みりん、塩、アジコン、かやく(鶏もも肉、こんにゃく、にんじん、ごぼう、しいたけ、お豆腐)

ボールに材料をぜんがいて、30分おいておく。

がんこはまっすぐで、へんこはいがんている!

